



Lis Blanc

(リス・ブラン)——フランス語で「白百合」

No.88 学報リス・ブラン(白百合)

発行／仙台白百合女子大学 〒981-3107 仙台市泉区本田町6番1号
TEL 022-372-3254 URL <https://sendai-shirayuri.ac.jp>

(転用・転載を禁じます) 編集／大学広報室

本号の主な内容

- 01 巻頭言
- 02 学位記授与式・入学式
ウェルカムフェスティバル報告
- 03 新入生の抱負
- 04 各種報告
- 05 就職状況
新任教員紹介・人事
- 06 オープンキャンパス
各種講座案内



Wellnessとゲーテの「処世のおきて」

人間学部長
白川 充

2025年4月より、2号館1階にウェルネスセンターが開設されました。ウェルネスセンターは、これまでの学生相談と特別支援、保健室の役割を統合し、連携・調整機能を強化したものです。ウェルネスセンターの「ウェルネス (wellness)」という用語は「健康をより広く捉えたもの」、「よりよく生きようとする生活態度」というように多様な意味合いがあり、学生の皆さんの健康と、よりよい学生生活をサポートすることを目的としています。

またWellnessは、広く健康に関わる概念であり、単に状態を表すものではなく、健康になるための行動や意識も含まれるようです。私たちは普段の生活の中で健康になる、よりよく生きるということをどれだけ意識しているでしょう。

ちなみに私はこの10年ほど「よりよく生きる」ということについて、ゲーテの「処世のおきて」(高橋健二訳)を座右の銘としてきました。この文章は、高橋健二の解説によれば「最後の時期即ち老ゲーテ時代」の作品の一部です。

「処世のおきて」
気もちよい生活を作ろうと思ったら、
濟んだことをよくよせぬこと、
めったに腹を立てぬこと、
いつも現在を楽しむこと、
とりわけ、人を憎まぬこと、
未来を神にまかせること。

このゲーテの「処世のおきて」どおりによく生きていくのですが、私たちの日々の生活は、案外、この「逆の誘惑」に満ちているようにも思えます。

濟んだことをいつまでもよくよくと考え、誰かに腹を立て、現在を、今を、楽しむことができず、時には「あの人は絶対に許さない!」と騒ぎ立て、未来は自分がどうにかできると勝手に思いこみ、しかし、うまくいかないときも苛立つ。

確かにそんなときもあります。そしてWellnessから遠ざかっていく……。

日々の行動や意識、ひいてはその生き方に留意し、気持ちのよい生活をつくりたいと思います。

出典：高橋健二訳(1951)

『ゲーテ詩集』新潮文庫

2024年度学位記授与式

2025年3月14日（金）、本学にて2024年度学位記授与式が執り行われました。新型コロナウイルス感染症による様々な困難を乗り越え、学生たちは学びの集大成として学位記を手に、新たな門出を迎えました。

本学を巣立つ卒業生の皆さんに、神様の豊かな祝福があるよう、教職員一同、心よりお祈り申し上げます。



2025年度入学式

2025年4月2日（水）、本学にて2025年度入学式を挙行し、新入生の皆さんが希望に満ちた表情で新たな学びの一步を踏み出しました。

新入生の皆さん、これから始める大学生活が充実したものとなるよう、教職員一同、心より願っております。



ウェルカムフェスティバル報告（2025年4月7日）

〈子ども教育学科〉

新入生の皆さん、そろそろ環境や授業に慣れたでしょうか？ ガイダンスの連続で緊張しながら Stella Maris に入って来た皆さんを待っていたのは、一所懸命準備してくれた先輩たちのホッとさせる優しさと笑顔でした。昼食後のアイス・ブレイクで、一人残らずハキハキと自己紹介、将来子どもたちの前で先生を勤める姿が目に見えます。ゲームでは、Hutfield 先生のネクタイに皆、大喝采！ 大活躍の学生スタッフにも感謝。



〈心理福祉学科〉

鮮やかなスタッフジャンパーを装い最高の笑顔で SFG メンバーが 46 名の新入生を出迎えました。8 グループ編成で、「共通点探し」や「絵しりとり」ゲームを楽しみ、フィニッシュは翌日からの大学生活や授業に備えて先輩への質問時間を設けました。特にゲームでは、絵の不得手な学生はジェスチャーをまじえて数多く見つかることに気づいたり、豪華景品の獲得を目指して一気に盛り上がりました。これから定期的に学生同士の親睦を兼ねたイベントを企画し、実りある学生生活となるようにサポートします。



〈健康栄養学科〉

4月7日、新入生を迎える「ウェルカムフェスティバル」が開催されました。昼食をとりながらの教職員と新入生による自己紹介では、和やかな雰囲気の中で交流が深まりました。

続いて3年生のボランティアが中心となりグループに分かれてのゲーム大会を実施しました。ビンゴゲームやカラオケアプリを使った企画で盛り上がり、初対面の緊張も次第にほぐれていきました。後半には履修登録についての質問タイムも設け、先輩たちが授業選びのアドバイスを丁寧に行いました。新入生からは「多くの先輩と知り合えて嬉しい」「履修の相談にのつてもらえて心強い」という声も。先輩たちからの励ましを受け、健康栄養学科の新たな1年がスタートしました。



最後はみんなで記念撮影。笑顔あふれる春の1日となりました。

〈グローバル・スタディーズ学科〉

グローバル・スタディーズ学科では、まず前半に、先生方と一緒に昼食をとりながら、歓談のひと時を過ごしました。4年生スタッフからは、異文化体験やカナダ留学などの体験談が報告され、新入生はみな熱心に聞き入っていました。後半には、ゲーム大会が行われ、連想ゲーム、イントロドン！ ビンゴゲームなどの楽しい企画で大変盛り上がりしました。これらの4年間で有意義な学生生活となりますよう心から応援しています。



子ども教育学科

古川学園高等学校出身 高橋 あおば



目標に向かって

新たな学びの場に足を踏み入れた私は、期待と不安を抱えています。この学び舎での時間を通じて、仲間と共に学業に励み、自己成長を目指したいと考えています。私の夢は、多くの経験を通じて児童に学校へ登校することの楽しさを伝えられる教師になることです。実際、私自身も学校へ向かう足が遠のきそうになった経験があります。しかし、周りの先生方のサポートのおかげで、徐々に授業を受けることが楽しく感じられるようになり、登校することが前にも増して楽しくなりました。教師という目標に向けて、専門分野の授業に積極的に参加し、必要な知識を身につけるだけでなく、自分の視野を広げるために教育に関するさまざまな科目を学んでいきたいと思っています。

また、学校行事やサークルにも積極的に参加したいです。新しい友人や先輩方との出会いを大切に、活動を通じて人間として成長していきたいと考えています。この大学に入学して良かったと思える充実した4年間を過ごしたいと思います。

心理福祉学科

宮城県仙台三校高等学校出身 三上 結愛



私には児童心理士として児童相談所で働くという夢があります。そのために、公認心理師資格取得を目指して仙台白百合女子大学に進学しました。

日本の出生率が減る一方で児童虐待の件数が増え続けていることはご存じでしょうか。子どもが減る中、児童虐待が増えている状況は社会にとって大きな問題になっています。このような社会問題緩和に向けて取り組みたいと思います。私は児童心理士を目指しています。ですが、様々な問題が渦巻く社会で、私たち一人ひとりができることは限られています。

そのように考える中で、大学に入学したことで同じように社会の問題に立ち向かおうとする高い志を持った仲間に出会うことができました。その仲間たちとともに限りのある大学生活を大切に過ごしていきたいです。そして、様々な人との出会いや物事との出会いで得られる経験や感じたことを大切な原動力にしたいです。

目指す道は良い事ばかりではないと思います。それでも子どもたちが笑顔で過ごせる未来を追い求めていきたいです。

健康栄養学科

宮城県仙台南高等学校出身 山田 愛



私の目標は、病院で働く管理栄養士として患者さん一人ひとりに寄り添った栄養指導ができる専門家になることです。食事を通じて、病氣と闘う方々の心と体の両面を支える存在になりたいと強く願っています。

そのために、管理栄養士国家試験合格に向けた専門知識や技術の習得はもちろん、患者さんとの信頼関係を築くためのコミュニケーション能力も高めていきたいと考えています。そのことを念頭に置いて大学では、サークル活動やボランティア、地域での実践的な活動にも積極的に参加し、多様な価値観に触れながら人間性を磨いていくつもりです。

未知のことに出会ったときには、自分の目で見て、耳で聴き、心で感じて考え、そして行動することを大切にします。一人の人間として責任感と誠実さを持ち、日々の言動に気を配りながら、人とのつながりを大切に、仲間と共にかげがえのない大学生活を丁寧に積み重ね、夢の実現に向けて歩み続けたいと思います。

グローバル・スタディーズ学科

岩手県立盛岡南高等学校出身 四戸 茉麗



楽しい大学生活

私は、グローバル・スタディーズ学科に入学しました。県外から一人での進学だったので、最初は知らない土地でやっていけるのか、友達ができるかなど、とても不安がたくさんありました。でも、入学してから一か月がたち、少しずつ学校や一人暮らしにも慣れてきました。同じ学科の人とも仲良くなり、今では一緒に授業を受けたり、学食と一緒に食べたりして、毎日楽しく学生生活を送れています。

グローバル・スタディーズ学科は、少人数制の授業なので、例えば韓国語の授業において、発音を一人一人見てもらい、アドバイスをもらえるという先生と距離が近い環境です。9月にある韓国への異文化体験や、留学などにも挑戦して、語学だけでなく、世界で通用する視野を身に着けたいです。そして4年後には、外国語を生かして世界とつながる仕事に就くことを目標に頑張っていきたいです。

勉強や友人関係作りなども頑張りたい。思い出に残る4年間になりたいです。

ステラマリスセンター開設

ステラマリスセンターは、地域貢献・高大連携・学修支援の3部門からなる総合センターで、2025年6月にオープンします。ステラマリス(Stella Maris)は「聖母マリア」を表し、ラテン語では航海の際の目印となる「海の星」を意味することから、ステラマリスセンターでは、人生という航海の道標となる行事・イベントを学生および地域に提供する様々な企画を準備しています。みなさんの学生生活がより充実したものになるように、履修相談や各学科



ステラマリスセンターはこの1階・地下1階です

によるリメディアル教育企画の他、季節ごとの行事も開催予定ですので、積極的に参加していただければ幸いです。

ウェルネスセンター開設



ウェルネスセンターは、本学学生の心身の健康保持及び増進を図ることを目的に2025年4月、2号館1階に新設されました。保健室・学生相談部門・特別支援部門の3部門を置き、様々な健康特性を持つ学生等への就学支援・精神的・身体的な相談への対応と、「居場所づくり」をコンセプトにしたセンターとなっております。

学生本人が自らの健康を自己管理しながら自身の能力を最大限に生かし、主体的に大学生活を送れること、自己の健康に関する理解を深め、自己決定ができるようになるよう、多面的成長のサポートを目指していきたくと考えております。どうぞよろしくお願い申し上げます。

学生本人が自らの健康を自己管理しながら自身の能力を最大限に生かし、主体的に大学生活を送れること、自己の健康に関する理解を深め、自己決定ができるようになるよう、多面的成長のサポートを目指していきたくと考えております。どうぞよろしくお願い申し上げます。

栄養関係厚生労働大臣表彰

人間学部健康栄養学科 佐々木 裕子

このたび、令和6年度「栄養関係厚生労働大臣表彰」を拝受致しました。これもひとえに、仙台白百合女子大学で教鞭をとらせていただいた15年間の管理栄養士養成が認められたものと大変感謝しております。

今回の表彰は、栄養士・管理栄養士養成施設の設置者、施設長または教職員であって栄養士・管理栄養士の養成のため特に顕著な功績があったと認められる者に贈られる賞です。令和6年度の受表彰者は全国で15名と厚生労働省より発表されておりますが、健康栄養学科の功績として、多年にわたり管理栄養士養成に尽力した事が認められたという点においては、大変名誉な事と感じております。



これまで1000人以上の卒業生に関わることができ、卒業生の各分野での活躍はとても目覚ましく、教員としても光栄に思っております。これから仙台白百合女子大学の発展に向けて、尽力して参りたいと思います。ありがとうございました。

クロス・ドライブ報告



心理福祉学科の高田ゼミでは、本学ステラマリスにて冬服の寄付

を募る「クロス・ドライブ」を2日間実施しました。本企画は、ゼミ主催の交流会に参加した外国人技能実習生からの「冬服を買う余裕がない」との声を受け、不要な衣類を学内で集め寄贈する取り組みです。当日は学生や教職員のみならず、保証人の皆様からもご協力をいただき、合計127点の衣類が集まりました。寄付品は在仙台ベトナム人協会の会長を通じて届けられ、実施日や衣類の受け渡しでは新聞・テレビの取材も受けました。学生も活動を楽しみつつ自信に繋がったようです。

課外活動において顕著な成果を収めた学生を表彰！

2024年度より、課外活動において顕著な成果を収めた学生を表彰する制度が設けられました。

初の表彰式は2024年12月19日(木)に学長室にて執り行われ、加藤美紀学長より受賞者2名に表彰状と記念品が授与されました。受賞された皆様、誠にありがとうございます。



子ども教育学科 岩谷 菜穂さん

- | | | |
|--------|-----------------------|---------|
| 功
績 | ●全日本合唱コンクール
東北支部大会 | 金賞 |
| | ●全日本合唱コンクール
宮城県大会 | 金賞
他 |



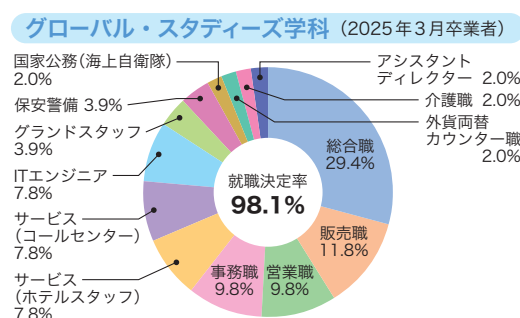
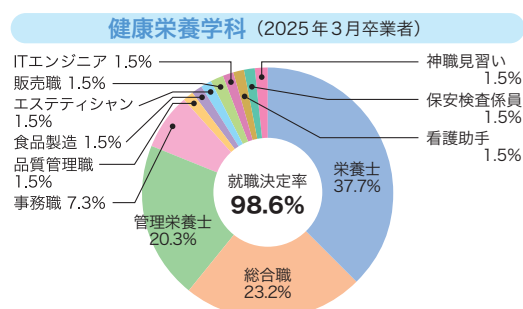
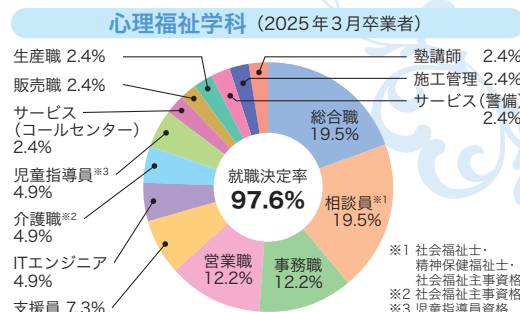
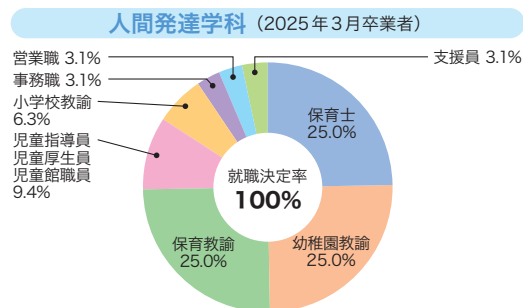
健康栄養学科2年 千葉 綾音さん

- | | | |
|--------|---------------------------|----------|
| 功
績 | ●第2回奥州市
バレーボール大会 | 第1位 |
| | ●第76回岩手県民体育大会
バレーボール競技 | 第2位
他 |

2024年度就職状況（キャリアリソース課より）

2024年度（2025年3月卒業）の就職活動は、当たり前のよう早期選考が行われ、3年次でもインターンシップに参加しようと例年にも増して忙しい就職活動となりました。また専門職の求人も早期化の影響を受け、全体的なスケジュールが若干変化したようです。またコロナ前とは異なり、説明会や面接試験が急速にハイブリッド化となり、

今までよりも幅広い業種・職種の試験にチャレンジできたようです。キャリアリソース課ではWEB試験にも対応できるように、ガイダンスや個別で丁寧な指導を行っています。2024年度の内定率（就職希望者ベース）は98.5%、実内定率（卒業生ベース）は93.2%となりました。各学科の実績については以下の通りです。



※グラフの数値は端数処理のため合計と内訳が一致しない場合があります。

新任教員紹介

子ども教育学科 特任教授

佐藤 淳一

長く中学校の教員をし、教育の難しさ、厳しさそしてそれ以上のやりがいと魅力を実感してきました。そのことを、教員を目指す学生の皆さんに伝えたいと思っています。また、東日本大震災の被災校の校長としての経験を、多くの方々に語り繋いでいくことを続けています。皆さんと共に学び、共に高めあって行きたいと思っています。



グローバル・スタディーズ学科 特任講師

鈴木 理仁

グローバル・スタディーズ学科に着任いたしました、鈴木理仁です。社会教育・成人教育学、及び社会学領域で「芸術家のアイデンティティ形成」について研究しております。

着任してこの間、すでにたくさんの「学び」があり、生涯学習や成人教育で講義する内容を、自分ごととして味わっております。皆様には何かとご迷惑をおかけしておりますが、温かく見守っていただければ幸いです。

人事 *personnel changes*

新任 (2025.4.1 付)

子ども教育学科
特任教授 佐藤 淳一
グローバル・スタディーズ学科
特任講師 鈴木 理仁

昇格 (2025.4.1 付)

心理福祉学科
教授 志水 田鶴子
健康栄養学科
教授 菅原 詩緒理

退職 (2024 年度)

子ども教育学科
教授
教授
特任教授
特任教授
准教授

岡 敬一郎
遊佐 重樹
志賀 琢
山崎 宣次
八木 孝憲

増田 幹司

グローバル・スタディーズ学科
特任教授 坂根 治美

事務局 志田 昌幸
庶務課 持館 真由美
教務課 江畑 圭輔
菅原 麻理
管理課 後藤 大輔

学生数 590名 教員数 44名 職員数 37名 (2025年5月1日現在)

仙台白百合女子大学

Sendai Shirayuri Women's College

OPEN CAMPUS 2025

仙台白百合女子大学は1学部4学科制。
一人ひとりに寄り添った丁寧で質の高い教育、
豊かな自然に恵まれたキャンパスをご体験ください。

人間学部

子ども教育学科

心理福祉学科

健康栄養学科

グローバル・スタディーズ学科

申し込みは
こちらから



2025年度 オープンキャンパス

日程・会場

本学会場 仙台白百合女子大学
〒981-3107
宮城県仙台市泉区本田町6番1号

7/13(日)
10:00~14:00

8/9(土)・10(日)
10:00~14:00

8/31(日)
10:00~14:00

10/25(土)・26(日)
10:00~14:00

2026. 3/20(金・祝)
10:00~14:00

※10/25(土)・26(日)は白百合祭と同時開催の入試相談会です。学科と入試の相談コーナーを設置します。

山形会場

山形テルサ
3階 交流室A
〒990-0928
山形県山形市双葉町1丁目2番3号

7/5(土)
11:00~15:00

秋田会場

秋田拠点センター ALVE
4階 洋室C
〒010-8506
秋田県秋田市東通仲町4番1号

9/13(土)
11:00~15:00

内容



学科紹介

各学科の学びのポイントや、
学生の声を聞いてみよう！



模擬授業

4つの学科の
ミニ講義を体験しよう！



相談コーナー

入試、学生生活、奨学金、
就職、一人暮らしの住まいなど
お気軽にご相談ください。



キャンパスツアー

学生スタッフがキャンパスを
ご案内します。

お問い合わせ



仙台白百合女子大学
Sendai Shirayuri Women's College

入試広報課

TEL:022-374-5014
nyushi@sendai-shirayuri.ac.jp

※各回の実施の詳細は、確定次第本学ホームページ上で公表いたします。

こちらでも
本学を紹介
しております



公式HP



LINE



Instagram

仙台白百合女子大学 第37回公開講座

「生きる意味」の豊かさへ 深い支えが真の自由をもたらす

■講師：上田 紀行 氏（東海学園大学特命副学長・卓越教授 東京科学大学特命教授）

7月12日(土)

13:30~15:30

会場：仙台白百合女子大学

【講座に関する申込・問い合わせ先】

詳細は本学ホームページをご覧ください。

問い合わせ先：総務課 仙台市泉区本田町6-1 TEL 022-372-3254

2025年度学都仙台サテライトキャンパス講座

心に効く栄養：思春期のメンタルヘルス～わが子の心のモヤモヤをサポートする栄養のちから

■講師：相澤 恵美子 氏（仙台白百合女子大学 健康栄養学科教授）

6月28日(土)

13:30~15:00

大人の文学サロン「人生の羅針盤～星空をめぐる信頼・愛・希望の名言：文学作品から学ぶ、人生を豊かにするヒント」

■講師：熊谷 治子 氏（仙台白百合女子大学 グローバル・スタディーズ学科准教授）

7月26日(土)

13:30~15:00

心理学的視点で映画を観る

■講師：結城 裕也 氏（仙台白百合女子大学 心理福祉栄養学科准教授）

9月27日(土)

13:30~15:00

ヒトには聞けない睡眠の基本

■講師：大久保 剛 氏（仙台白百合女子大学 健康栄養学科教授）

11月1日(土)

10:30~12:00

会場：仙台市市民活動サポートセンター6Fセミナーホール（仙台市青葉区一番町4丁目1-3 地下鉄広瀬通駅 西5番出口すぐ）

2025年度みやぎ県民大学「学校等開放講座」

大人の教養サロン「音楽・絵画・文学でめぐる西洋文化」前編（全3回）

■講師：熊谷 治子 氏（仙台白百合女子大学 グローバル・スタディーズ学科准教授）

6/28(土) 10:00~12:30

7/ 5(土) 10:00~12:30

7/12(土) 10:00~12:30

会場：仙台白百合女子大学ステラマリスセンター（仙台市泉区本田町6-1）

【講座に関する申込・問い合わせ先】

仙台白百合女子大学（ステラマリスセンター）

TEL 022-372-3254

FAX 022-375-4343

E-mail event@sendai-shirayuri.ac.jp